

MUJI 無印良品

**バーを自由に調節できる
フロントオープンキャリーケース 取扱説明書**

型式番号 EE0I2A6A/EE0I3A6A 小型(32L)

この度は無印良品キャリーケースをお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用の際に本書をお読みください。また本書を大切に保管してください。

もくじ

●安全にご使用いただくために（△警告項目）	3
●安全にご使用いただくために（△注意項目）	4・5
●お願い/保管にあたって、お手入れ方法	5
●ストッパー操作方法.....	6
●バーを自由に調節できる フロントオープンキャリーケース 構成	7
●TRAVEL SENTRY® LOCK の使い方	
■本体ファスナー 開閉方法	8
■フロントポケット 開閉方法	9
●TRAVEL SENTRY® LOCK搭載スーツケース補償制度について...	10
●バーを自由に調節できる フロントオープンキャリーケース 仕様	11

安全にご使用いただくために

表示とその意味

この取扱説明書では、製品を安全にお使いいただくための注意事項を、危険の大きさに応じて、次のように分類して表示しています。表示の意味をご理解いただいた上で注意事項をお読みください。



警告 この表示に従わずに誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があるもの



注意 この表示に従わずに誤った取扱いをすると、人が軽傷を負ったり当製品が破損する可能性があるもの

詳しい製品図と構成につきましては、7ページをご参照ください。



警告

●衣類や日用品小物などを収納、持ち運びする用途以外には使用しないでください。

以下のような事故が発生するおそれがあります。

・お子様の遊び用具として使用しないでください。

・ベットを中に入れないでください。

キャリーケース本体の中に閉じ込められて窒息するおそれがあります。

・杖や歩行補助具代わりに使用しないでください。

キャリーケースが加速したりぐらつくなどして、転倒するおそれがあります。

・キャリーケースに腰掛けたり踏み台にしたりしないでください。

キャリーケースがぐらついたり破損するなどして、転倒・落下などケガをするおそれがあります。

●不安定な場所には保管しないでください。

キャリーケースが落下して人に衝突するおそれがあります。

●お子様がキャリーケースをご使用する前に保護者の方が本書を必ず読み、

ご使用上の注意事項をお子様によく指導してください。

誤った使い方をしてケガをするおそれがあります。

●ストッパーをロックした状態でキャリーバーに荷重をかけないでください。バランスが悪くなり、転倒するおそれがあります。

●キャリーケースを梱包しているポリ袋などをかぶらないでください。

特に小さいお子様がかぶるなどすると窒息するおそれがあります。

●階段や段差のあるところでキャリーケースを持ち上げて運ぶ時はハンドルを使用してください。

キャリーバーを引っ張って階段などを昇り降りすると、姿勢が不安定になるなどして、ケガをするおそれがあります。

(7ページを参照)

●各部に不具合がないか定期的に点検して問題ないことを確認の上、ご使用ください。特に長期間保管後はご使用前に点検してください。

破損や不具合のある状態ではケガをするおそれがあります。

⚠ 注意

ファスナーに関するご注意

- 本体の開閉時などに、ファスナー部分、かみ合わせ部分で手や衣類をはさまないようにご注意ください。
ケガをするおそれがあります。
- 内側ファスナーは開けないでください。(7ページを参照)
手などを挟む可能性があります。本ファスナーはポケットではありません。

キャスターに関するご注意

- 連続走行した直後に、キャスターに直接触れないでください。
走行時に発生した摩擦熱で火傷を負うおそれがあります。

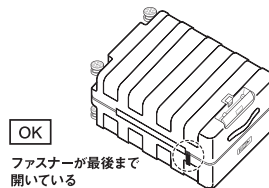
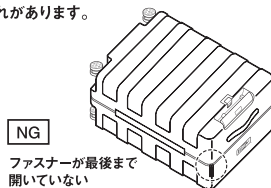
その他のご注意

- 破損、汚れの原因となるおそれのあるガラスビンやその他の容器類の収納時には、割れたり中身が漏れないように十分注意してください。
割れたビン等に触ってケガをするおそれがあります。
また、本体が衝撃を受けた場合に収納物にも衝撃が加わるおそれがあります。
- キャリーケースを分解したり、改造することはおやめください。
転倒や衝突によりケガをするおそれがあります。
- キャリーケースを運ぶ時には、周囲の人や物に十分注意してください。
周囲の人や物への衝突により、ケガなど事故の原因となります。
- フロントポケットを閉じる際は、両手で固定パーツ2カ所をしっかりと押し込んでください。
片手で押したり、真ん中のみを押して締めようとすると、しっかりとロックがかからず、破損したり、フロントポケットが開いて内容物を紛失したりするおそれがあります。
- フロントポケットは、勢いよく開けたり、フロントポケット部分に強い負荷を与えたりしないでください。また、フロントポケット部分から出し入れする際は、本体に手を添えて倒れないようご注意ください。
フロントポケットに負荷をかけると破損したり、本体が転倒し、ケガをする恐れがあります。

注意

ファスナーに関するご注意

- 走行前とエスカレーターに乗る前には、ファスナーのスライダーが上部にあることを確認してください。
地面に接触すると、転倒や噛み込み、破損のおそれがあります。
- 本体を開く際には、ファスナーがきちんと最後まで開いていることをご確認ください。
ファスナーが最後まで開いていない状態で本体を開いた場合、ファスナーが破損するおそれがあります。



その他のご注意

- 荷物を詰め込みすぎないでください。
キャスター・ファスナー・内部の生地などを破損するおそれがあります。
- 化学薬品や腐食性の液体とは接触しないようご注意ください。
- 鋭利な形状の物と接触しないようご注意ください。

お願い

- 精密機器やこわれやすいものは入れないでください。
転倒した際など衝撃によって損傷するおそれがあります。キャリーケースに収納した機器本体の損傷、破損、故障、紛失及びデータの破損、消滅などについては弊社は一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- キャリーケースを航空機へ預け入れする際や宅配便等で輸送する際などは、必ずフロントポケットに精密機器やこわれやすいものがないことを確認してください。
フロントポケット部分が受けた衝撃は、内側に伝わりやすいため、中に収納したものの損傷や破損、故障、データの破損や消滅の原因となります。

保管にあたって

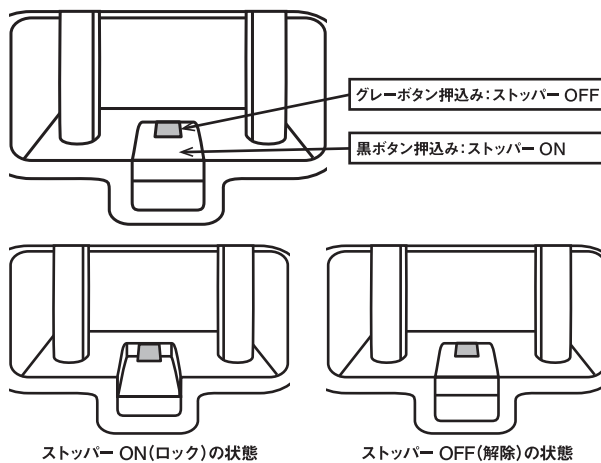
- 火気や高温になるものに近づけないでください。
ストーブなどの暖房器具、火気または高温になるものに長時間近づけると、変形することがあります。
- 過度の酸性や塩分、また極端に高い温度に長時間さらされる場所での使用や保管は避けてください。
キャリーケースの金属部分や内部の生地などを傷め、ファスナーやロックが正常に作動しなくなるおそれがあります。
- 湿度が高い場所、直射日光の当たる場所、または蛍光灯に近い場所での保管はしないでください。
変色、変質、劣化などの原因になります。
- 長期間保管後の使用の際は、各部に不具合がないか点検して問題ないことを確認の上、ご使用ください。

お手入れ方法

- ケース表面や内装の汚れがひどい場合は、水拭きして十分に乾燥させてください。
- 本体のお手入れには、シンナー、ベンジンなどの有機溶剤や揮発油を含むもの、金属たわし、磨き粉などの研磨剤は使用しないでください。
変色、変質、劣化などの原因になります。
- 水に濡れた場合は、よく乾燥させてから保管してください。
濡れたままにしておくと、変色、変質、劣化などの原因になります。
- キャスターの車軸に砂やホコリが付着したり、糸くずなどが巻きついた場合には、取り除いてください。キャスターの故障の原因となります。

ストッパー操作方法

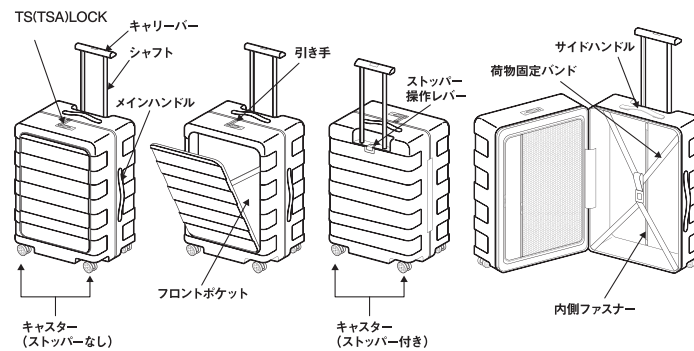
ストッパーの<ON><OFF>それぞれのボタンを押し、解除およびロックをおこないます。



ストッパーに関するご注意

- ロック状態で走行しないでください。**
ロックしたまま引きずると、キャスターのタイヤの破損や摩耗の原因になります。
- ロック機能は、キャリーケースの動きを止めるための補助機能です。**
電車やバス・傾斜のある坂道など、不安定な場所や滑りやすい場所では、手を添える・横に寝かすなど取扱いにご注意ください。キャスターのストッパーをロックしていても、急に動いたり転倒するなどして周囲の人や物に衝突しケガをするおそれがあります。
- ストッパーをロックまたは解除する際には、ケース本体が完全に止まっていることを確認してから操作を行ってください。**
本体が動いている状態でロックまたは解除すると、キャスターやストッパーが破損するおそれがあります。
- 交通運送機関に預ける際は、必ずロックを解除してください。**
スムーズに動かず、転倒や破損の原因となります。
- ロック状態はタイヤにテンションが加わり、ストッパーがかかった状態になっています。**自宅で保管する際など、ハードキャリーケースを使わない時は、必ずロックを解除してください。

バーを自由に調節できるフロントオープンキャリーケース 構成

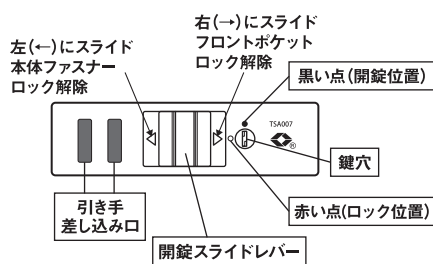


付属品	
●TS(TSA)LOCK用 カギ	
●取扱説明書 (本書)	

ご使用にあたり

- ご使用前には、キャリーバーやキャスターがスムーズに稼動するかを確認してください。
- キャリーバーを引き出した時、左右で長さのバランスがとれない場合は、キャリーバーを全長まで引き出してから、お好みの長さまで下げて調節してください。
- キャリーケースを初めて使用する際に、プラスチック等の臭いがすることがありますが、使用している間に、臭いは自然に薄くなっていきます。
- キャスターのタイヤは、使用頻度や路面状況により磨耗する場合があります。ストッパーのかかりが悪くなるなど使用に支障がある場合は、キャスターは、有償にて交換を承ります。
- キャリーケースを、現金や貴重品の保管に使用しないでください。TS(TSA)LOCK はキャリーケースが開かないようにするためのもので、収納物自体の盗難を防止するものではありません。
- TS(TSA)LOCK の開閉方法および補償制度につきましては、8～10ページをご参照ください。
- ストッパー付きキャスターは、操作レバー側の2輪のみです。
- キャリーケースの強度や耐久性は、使用回数や経過年数も影響しますが、使用中に受ける衝撃等、取扱いの状態に特に大きく左右されます。

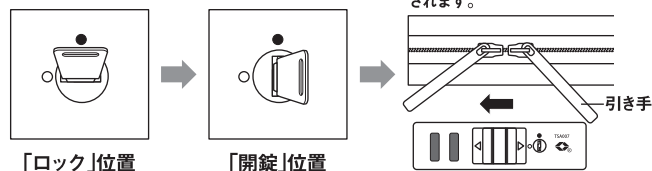
TRAVEL SENTRY® LOCK の使い方



■ 本体ファスナー 開閉方法

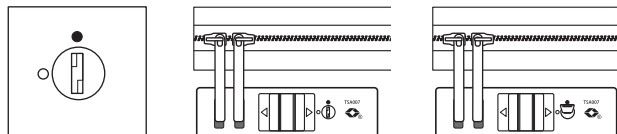
開ける

1. 鍵を鍵穴に差し込み、鍵穴を「赤い点(ロック)」の位置から、垂直方向「黒い点(開錠)」の位置へ動かします。
2. 開錠スライドレバーを矢印方向へスライドすると、引き手が外れ開錠されます。



閉める

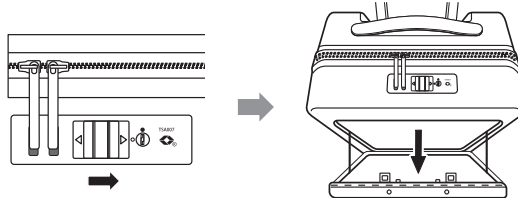
1. 鍵穴の向きが「黒い点(開錠)」の位置になっていることを確認します。
2. 引き手をまっすぐに、本体に差し込んでください。
*音がするまで差し込んでください。
3. 付属の鍵を鍵穴へ差し込み、「赤い点(ロック)」の位置まで回した後、鍵を抜きます。



■フロントポケット 開閉方法

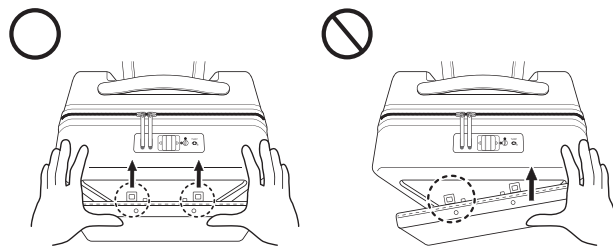
開ける

1. 鍵穴の向きが「黒い点(開錠)」の位置になっていることを確認します。
開錠スライドレバーを矢印方向へスライドすると、フロントポケットが開きます。



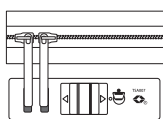
閉める

1. 両手で固定パーツ2か所をしっかりと押し込んでください。
片手で押したり、真ん中のみを押すとしっかりロックがかからず、破損したり、フロントポケットが開いて中身を紛失したりする恐れがあります。

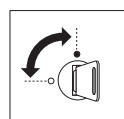


ご注意

○鍵の開閉をする際は、
鍵をしっかりと差し込
んで操作してください。
※途中の状態で回すと、
鍵の破損につながる場
合があります。



○鍵の開閉をする際
は、右記の範囲で
行ってください。
※回し過ぎると、鍵の
破損につながる場合
があります。



TRAVEL SENTRY® LOCK搭載スーツケース補償制度について

TS(TSA)ロックとは・・・

TS(TSA)ロックとは、Travel Sentry社が世界的にライセンス展開しているロックシステムのことです。TSA(アメリカ運輸保安局)や CATSA(カナダ航空運輸保安公団)等によって認められているものです。

2003年1月より爆発物検査のために、TSA職員はアメリカ国内全ての空港で預け手荷物を検査しています。X線検査により不審物等が認められた場合には、荷物を開けて検査をします。2014年4月以降、アメリカ以外の国々においても上記と同様の検査が実施されています。

TS(TSA)ロック以外の鍵の掛かった荷物⇒鍵を切断、破壊して検査。

TS(TSA)ロックを使用している荷物⇒TSA職員が特殊ツールによって開錠。検査後は施錠して戻します。

TS(TSA)ロック搭載スーツケース補償制度 TRAVEL SENTRY APPROVED

本製品は、TS(TSA)LOCK SYSTEM(トラベルセントリー社提供)を使用しており、TS(TSA)ロック搭載スーツケース補償制度の対象となっております。



このTravel Sentry®認可ロックであなたの預け手荷物は精査が必要な場合でも検査機関が安全に解錠検査し再施錠してくれます。

*保安検査職員は短時間に多くの荷物を検査しなければなりません。

TS(TSA)ロック対応であるにも関わらず、緊急事態等により壊されて荷物を検査される可能性は皆無ではありません。

保安検査職員が、開錠・検査した場合には、スーツケースの中に検査証明書が入っています。修理の際には必ず検査証明書を添付してください。証明書がない場合は補償の対象外となりますのでご了承ください。
尚、検査に起因する収納物の破損や損失に関しては、補償の対象外となります。

バーを自由に調節できるフロントオープンキャリーケース 仕様

EE0I2A6A/EE0I3A6A 小型(32L)

サイズ

本体	約タテ50 X ヨコ 37 X マチ 24cm
全体	約タテ54 X ヨコ 37 X マチ 24cm
容量	約49 X 35.5 X 23cm
	32L
重量	約3.8kg
耐荷重(目安)	約12kg
本体	ポリカーボネート
裏地	ポリエステル100%
メッシュ部分	ポリエステル100%

*耐荷重は目安です。収納物の形状や詰め方、取扱いの状態によって耐荷重以内でも破損、変形などを生じる可能性がありますので、ご注意ください。